



2017年
3月20日発行

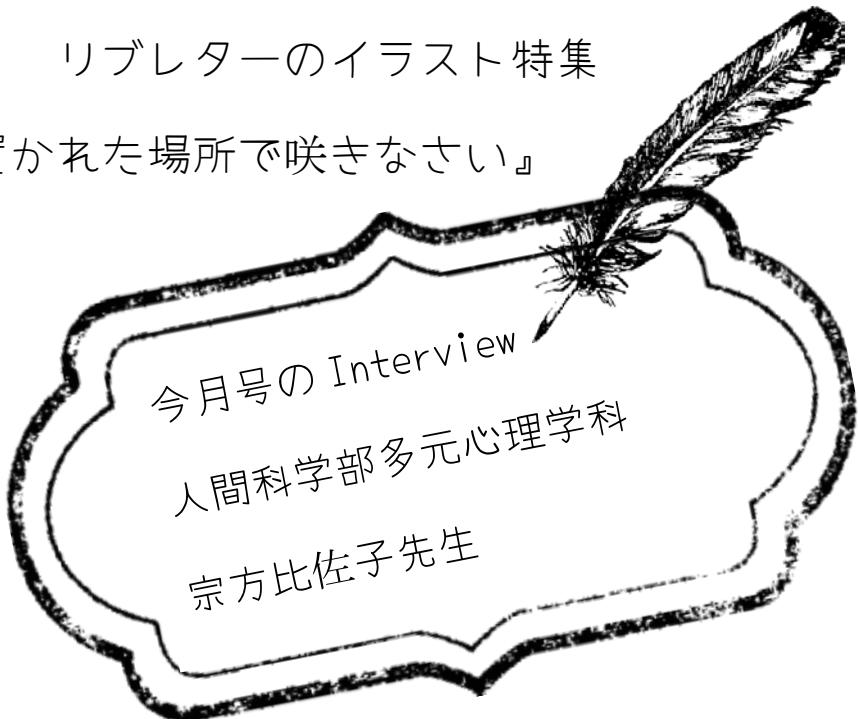
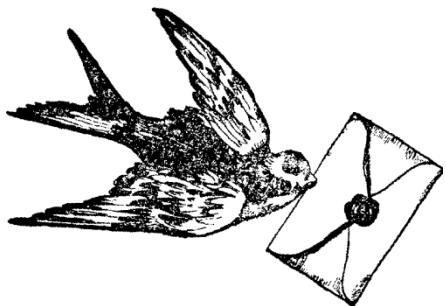
拝啓

草木の芽が張り、梅香る季節となりました。うららかな日和に誘われ、お花見を計画している方も多いのではないでしょうか。慌ただしい時期だからこそ、読書で自分の時間をゆっくりと過ごしてみてはいかがでしょう。本、そして、あなた自身と出会える図書館に足を運んでくださいね！

かしこ

* * * 今月号の *Line up!* * * *

1. 図書館カレンダー 4月～5月
2. LiLian Special Info. リブレターのイラスト特集
3. 今月のおすすめ本『置かれた場所で咲きなさい』
4. LiLian Interview



2017年4月～5月 カレンダー



4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 休館	3 	4 	5 	6 	7 	8
9 休館	10 	11 	12 	13 	14 	15
16 休館	17 	18 	19 	20 	21 	22
23/30 休館	24 	25 	26 	27 	28 	29 休館 昭和の日

★ 8:30～20:00

○ 9:00～16:30

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1 	2 	3 休館 憲法記念日	4 休館	5 休館 みどりの日	6
7 休館	8 	9 	10 	11 	12 	13
14 休館	15 	16 	17 	18 	19 	20
21 休館	22 	23 	24 	25 	26 	27
28 休館	29 	30 	31 			

最新情報はHPを見てくださいね☆

金城学院大学図書館

LiLian Special Info.

リブレターのイラスト特集

今年度のリブレターのイラストを描いてもらっていた

日本語日本文化学科 岡谷明里さんにインタビューしました。

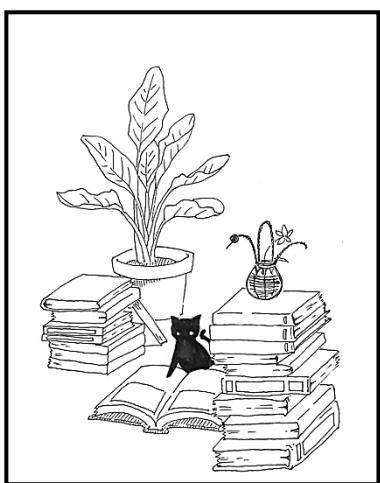
++++++

イラストのコンセプトは何ですか？

今回はテーマが森の中の図書館だったので森にいそうな動物や花をイメージして書きました。

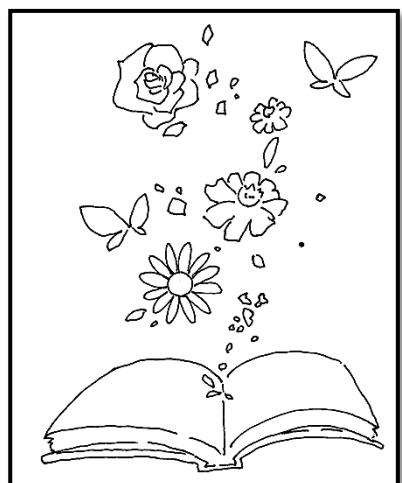
絵を描く時に気を付けていることは何ですか？

リアルに描くより特徴をとらえて描くようにしています。また、定規を使わずに手書き感が出るように描くようにしています。



家の中で勝手に猫が
本を読んでいるイメージです

動物だけでなく、昆虫も描きたい
と思い、蝶をとばしてみました



一年間イラストありがとうございました！どれも可愛かったです♡(ゆうか)

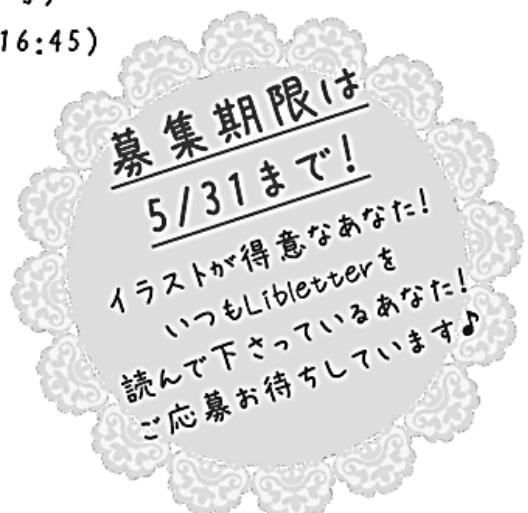
次年度の

かわいいイラスト大募集!

Libletterにあなたのイラストを載せてみませんか?

〈募集要項〉

- Libletter(奇数月に発行)の最後に掲載する大人ガーリーでかわいいイラスト
- A4の1/4の大きさの紙に描いてください。(鉛筆不可)
- 図書館レンスカウンターに提出(平日9:00-16:45)
*詳しくはレンスカウンターまで



* * * 今月のおすすめ本 * * *

『置かれた場所で咲きなさい』

渡辺和子/著 (請求記号: 198.2/W46/2)



それぞれの新生活が始まるこの春。私が高校を卒業する時に担任の先生から紹介された本です。志望校に入れたとはいえない世界に飛び込む不安の方が大きかったのですが、この本の言葉にかなり救われ、無事友だちもでき(笑)多くの方に支えられて充実した4年間を過ごすことができました。

(YouMe)

LiLian Interview

人間科学部＊ 宗方 比佐子先生

大好きな先生に

インタビューに行こう 23

☆ 笑顔が素敵♪

☆ いつも親切丁寧

☆ 仕事も家事も大好き



1. 趣味は何ですか？

いっぱいあります！ 特に映画を観にいくのが好きです。

ただ、あまり観にいく時間がないので、DVDでイギリスのBBCが作っているドラマを観ています。また、イギリスの作品は映画やドラマだけではなく文学も好きで、ディケンズやジェイン・オースティンなどの小説を読んでいます。

2. 最近あった良いことは何ですか？

小さいお子さんを育てているお母さんたちをサポートできたらいいなと思ってKIDSセンターをはじめたのですが、思っていた以上に利用者が多くて！本当に喜んでくださっていて、それが良かったことですね。

『KIDSセンター』とは…

学内にある、おむね0～2歳児の子どもたちとその保護者を対象とした施設です。子育ての相談ができるほか、さまざまな絵本やおもちゃで子どもと遊ぶこともできます。

3. 学生時代の思い出は何ですか？

色々なことを全力でやったかな、と思います。

大学で心理学を勉強しはじめたら面白くて、様々な本を読んでいました。

勉強だけではなく、バイトもすごくやっていて、1日3種類していたこともありました。あと、サークルは自動車部でした。すごく充実していましたね♪

4. 女性のキャリアを研究することになったきっかけは何ですか？

大学卒業後、東京都に心理職として就職し、研究所の助手に配属されました。

仕事自体は楽しかったのですが、助手でしたし、専門的な仕事をするには

大学院に行った方がいいのかな、と思い始め、25歳で大学院に入りました。

大学院に入ってからも自分がどのように働くかですごく悩んで……。

自分が悩んできたからこそ、私にとってこのテーマはすごく魅力的だったのです。

5. 大学教員という仕事の魅力は何ですか？

これから人生が拡がっていく学生に専門を教えられることが最大の魅力です！

どうやったら良い授業ができるか、どうやったら皆さんにやる気を持っていただけるか、学問の楽しさが伝わることを心がけていますね♪

6. 心がけていることは何ですか？

座右の銘は特にないのですが、私の生き方に影響を与えた本を紹介します。

『キャリア開発と総合的ライフ・プランニング』 サニー・S・ハンセン/著

この本はキャリア心理学者の女性が書いたもので、「女性のマルチな生活をパッチワークを作るよう自分らしく配置しよう」と言っているのですね。

私自身も、人生をトータルに設計し、自分らしさを大切にしたいと思ってきました。

7. 金城学院大学の学生に伝えたいことは何ですか？

自分の生活の中に、他者のためになる行為を加えるのが良いと思います！

それが自分の幸福につながりますから♪ 社会を良い方向へと導くためにすごいことを行う必要はないですよ。ちょっとしたことでも良いのです。

大学にいるうちに、課題解決力を磨いてほしいと思います。

8. 本気で好きな本は何ですか？

『夜と霧』 ヴィクトール・E・フランクル/著

この本はアウシュヴィッツに収容されたユダヤ人の精神科医が書いたものです。

人間の残虐性と、極限の環境での思いやりにグサつきました。

ひどい出来事にあった時でも、それをどう意味づけるかによってどうにでも変わる、答えは自分自身の中に求められるという考え方方が素晴らしいと思います。

«インタビューを終えて»

インタビュー後、先生から『夜と霧』をお貸しいただけました！ 本当に魅力的で、私にとっても特別な一冊になりました♪ 自分が悩んだからこそこのテーマを研究する先生の姿もどこかこの本と重なる気がします。今回のインタビューで先生への憧れがより一層強まりました!!

(LiLian*ゆみか)

